

スキルトレーニングモデル校としての実施事業

福島県立勿来高等学校

(1) 生徒支援部の発足

【生徒支援部係分担】

○学習支援係

- ・毎日の振り返り（「振り返りシート」を利用）
※ノートへの書き間違いや宿題や提出物の忘れ物をしないため、各授業終了後、教科担当者から授業中の活動を確認してもらう活動。
- ・授業内容の復習
- ・考査に向けた学習

○スキルトレーニング係

- ・個別スキルトレーニングにおける「個別教育支援計画」「個別指導計画」「年間計画」作成と実践
- ・全体スキルトレーニング全6回の計画と実践

○その他

- ・1年生へのアンケート実施（保護者1回、生徒2回）
- ・特別な支援を必要とする生徒調査（5月：県教育委員会提出）
- ・学習支援を必要とする生徒調査（10月：生徒からの申し出か担任、授業担当者からの要請）
- ・特別支援教育に関する会議・研修会への参加
- ・くぼた校との共生プログラムの計画と実践

(2) 校内組織と活動

ア 平成29年度

(ア) 通級学級設立プロジェクト委員会（第1回：9月13日～第7回：3月19日）

(イ) 校内研修（10月17日）

県特別支援教育センター統括特別支援教育コーディネーター内藤裕美氏を講師に招き、「通級指導教室の運営と実際」と題して、職員に講義を行っていただいた。

(ウ) 先進校視察

a 神奈川県立綾瀬西高等学校（10月25日）

b 茨城県立茎崎高等学校（11月14日）

(エ) 国立特別支援教育研究所主催高等学校における通級による指導に係わる指導者協議会（1月9日～10日：国立特別支援教育総合研究所）

イ 平成 30 年度

- (ア) スキルトレーニングに関するモデル校連絡協議会
(第 1 回 : 4 月 16 日、第 2 回 : 2 月 15 日)
- (イ) 通級学級運営委員会 (第 1 回 : 4 月 18 日 ~ 第 12 回 : 2 月 7 日)
- (ウ) 校内研修 (2 月 7 日)
国立特別支援教育総合研究所上席総括研究員笹森洋樹氏より通級学級の在り方
についての知見を得ることを目的とした講義を行っていただいた。
- (エ) 国立特別支援教育研究所主催高等学校における通級による指導に係わる指導者
協議会 (全 3 回 : ①5 月 7 日 ~ 8 日、②8 月 27 日 ~ 28 日、12 月 10 日 ~ 11 日 : 国
立特別支援教育総合研究所)
- (オ) 勿来・遠野・四倉三校協議会 (2 回 : 11 月 13 日、3 月 26 日)

ウ 平成 31(令和元)年度

- (ア) スキルトレーニングに関するモデル校連絡協議会
(1 回目 : 4 月 15 日、2 回目 : 2 月 18 日)
- (イ) 通級実施委員会 (第 1 回 : 5 月 30 日 ~ 第 8 回 : 1 月 23 日)
- (ウ) 国立特別支援教育研究所主催高等学校における通級による指導に係わる指導者
協議会 (2 回 : ①5 月 7 日 ~ 8 日、②11 月 : 国立特別支援教育総合研究所)
- (エ) 先進校視察
 - a 岩手県立紫波総合高等学校 (7 月 8 日)
 - b 滋賀県立愛知高等学校 (9 月 9 日)
 - c 東京都立秋留台高等学校 (9 月 26 日)
- (オ) 公益財団法人福島県学術教育振興財団による助成事業
- (カ) 勿来・遠野・四倉三校協議会 (1 回 : 8 月 8 日)
- (キ) スキルトレーニングモデル校研究発表会(12 月 26 日)